



一般社団法人 日本物理学会

日本物理学会領域2 臨時役員会議

2025年4月1日13時00分～15時00分

オンライン開催

物理学会領域2臨時役員会議 アウトライン

- 1) 2025年春季大会 学生優秀発表賞に関する審議
- 2) 計算物理領域の合同セッションについて
- 3) 第80回年次大会(2025年秋)企画セッション
- 4) 第80回年次大会(2025年秋)シンポジウム・招待講演等の提案
- 5) 同時翻訳字幕機能の導入について
- 6) その他

領域代表の皆様
(CC:領域副代表)

今秋の第80回年次大会(2025年)から3年間、試行期間に入る計算物理領域ですが、皆様の領域の講演数が減らないようにするため、計算物理領域では全ての講演を合同セッション扱いにする予定です。

計算物理領域では「高性能計算」「計算アルゴリズム」「データ駆動科学」の3つの合同セッションテーマを検討しています。

(※参考までに、昨年の年次大会の合同セッションテーマもご参照ください。

https://www.gakkai-web.net/gakkai/jps/jps_keyword/date2/con79.html)

各領域におかれましては、これら3つの合同セッションテーマとの「合同領域の希望の有無」について2025年春季大会のインフォーマルミーティング(もしくはメール審議)でご議論いただき、以下の1~8の中から選択して、**4月3日(木)までに事務局**(meeting-info@jps.or.jp)までご連絡いただけますでしょうか。

-
1. 3つすべてのテーマとの合同領域を希望する
 2. 「高性能計算」「計算アルゴリズム」の2つの合同領域を希望する
 3. 「高性能計算」「データ駆動科学」の2つの合同領域を希望する
 4. 「計算アルゴリズム」「データ駆動科学」の2つの合同領域を希望する
 5. 「高性能計算」のみ合同領域を希望する
 6. 「計算アルゴリズム」のみ合同領域を希望する
 7. 「データ駆動科学」のみ合同領域を希望する
 8. 計算物理領域との合同領域を希望しない
-

急なお願いで申し訳ありませんが、どうぞ宜しくお願いします。

領域委員長 坂本一之

5. 80回年次大会(2025年秋) シンポジウム等の提案

- 企画セッション(1件提案)

提案者 小林達哉(核融合科学研究所)

「プラズマサイエンスの10課題と学際発展の展望」

提案者 小林進二、加藤雄人、後藤基志

「メタ視点から探る階層ダイナミクスの新展開」

(セッション略称 メタ階層ダイナミクス)

既に3回実施、今後3回開催

小林達哉氏、小林進二氏が相談し、2025年秋は合同で開催することで合意。

5. 80回年次大会(2025年秋) シンポジウム等の提案

- 招待講演(1件提案)

「グローバル乱流シミュレーションによる粒子輸送研究」

提案者:長崎百伸(京大)

登壇者:今寺賢志(京大)

- シンポジウム(0件提案)

グローバル乱流シミュレーションによる粒子輸送研究

推薦者: 長崎百伸 (京大)
登壇者: 今寺賢志 (京大)

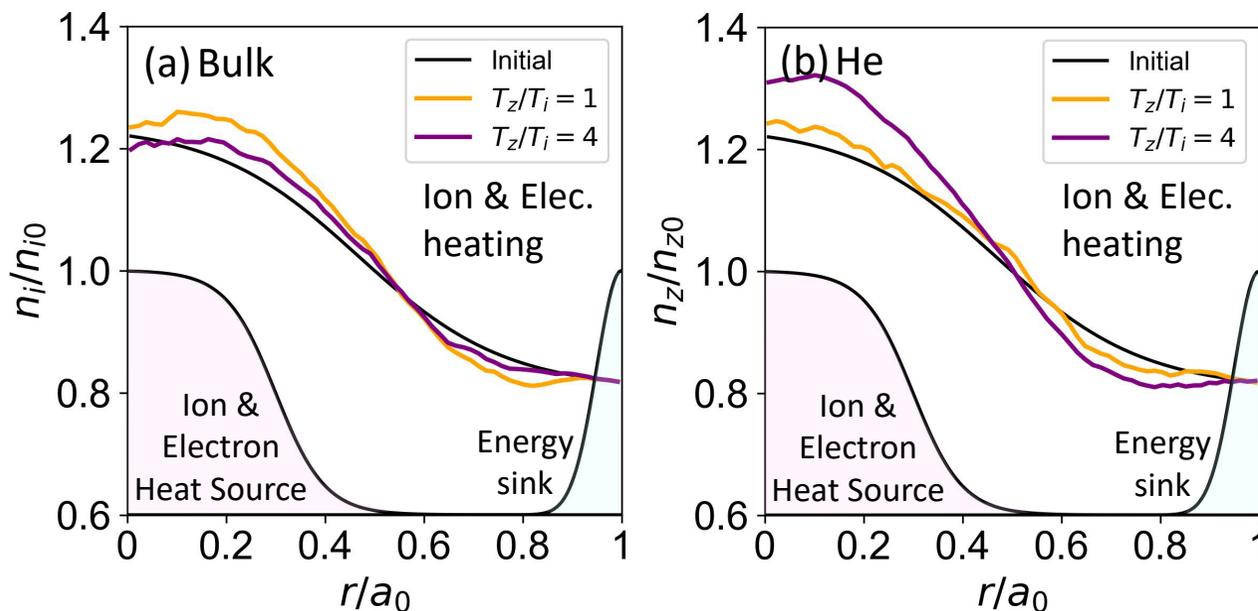


図1: ヘリウムとバルクイオンの温度比を $T_{z0}/T_{i0} = 1$ と $T_{z0}/T_{i0} = 4$ とした場合の(a)バルクイオン密度分布と(b)ヘリウム密度分布。

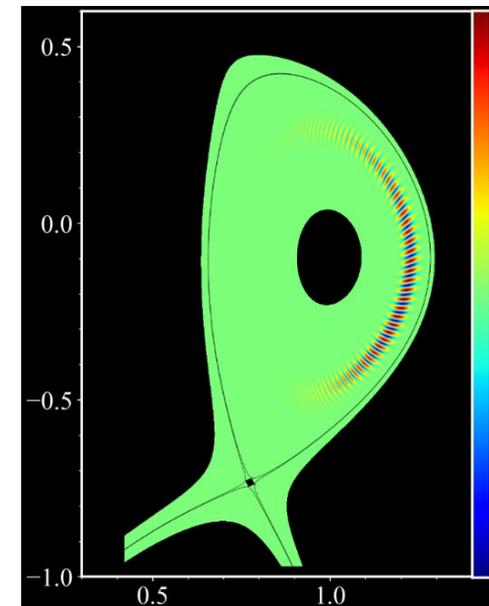


図2: トロイダルITGモードの固有関数。

[成果-1] GKNET[1]を用いて燃料粒子補給と不純物排気の両立に関する解析を行い[2,3], イオン/電子加熱によって燃料粒子ピンチを駆動されること(図1(a)黄線), 高温のヘリウムが炉心の燃料純度の低下を引き起こすこと(図1(a)(b)紫線)を明らかにした。

[成果-2] 周辺領域を取り扱うためにGKNETを拡張したGKNET-X[4]を用いることで, 許容できる計算量で SOL領域を含んだグローバルシミュレーションが可能となった。(図2)

[1] K. Imadera *et al.*, Plasma Phys. Control. Fusion **65**, 024003 (2023).

[2] K. Imadera *et al.*, Nucl. Fusion **64**, 086006 (2024).

[3] K. Imadera *et al.*, submitted to IAEA-FEC-2025.

[4] K. Imadera *et al.*, 21st International Congress of Plasma Physics, Ghent, Belgium (2024). [Invited]

同時翻訳字幕機能の導入について

2025年春季大会にてZoomの同時翻訳字幕機能を試行的に導入

座長、運営委員の方で操作は不要

領域内で使用した感想などのご意見がありましたら、大会後にお知らせいただければ幸いです

1. 2025年4月からの役員体制・役割分担

(2025.4～2026.3)

領域代表 比村 治彦 (京都工繊大)
 領域副代表 江尻 晶 (東大)
 領域前代表 長崎 百伸 (京都大学)

(役員 2022.10～2025.9 : 領域運営委員 2022.10～2024.9)

役員 佐々木 真 (日本大学)
 役員 三瓶明希夫 (京都工繊大)
 役員 菊池崇志 (長岡技科大)

(役員 2023.10～2026.9 : 領域運営委員 2024.4～2026.3)

役員(領域運営委員) 徳澤 季彦 (核融合研)
 役員(領域運営委員) 松山 顕之 (京都大学)
 役員(領域運営委員) 安部 勇輝 (大阪大学)

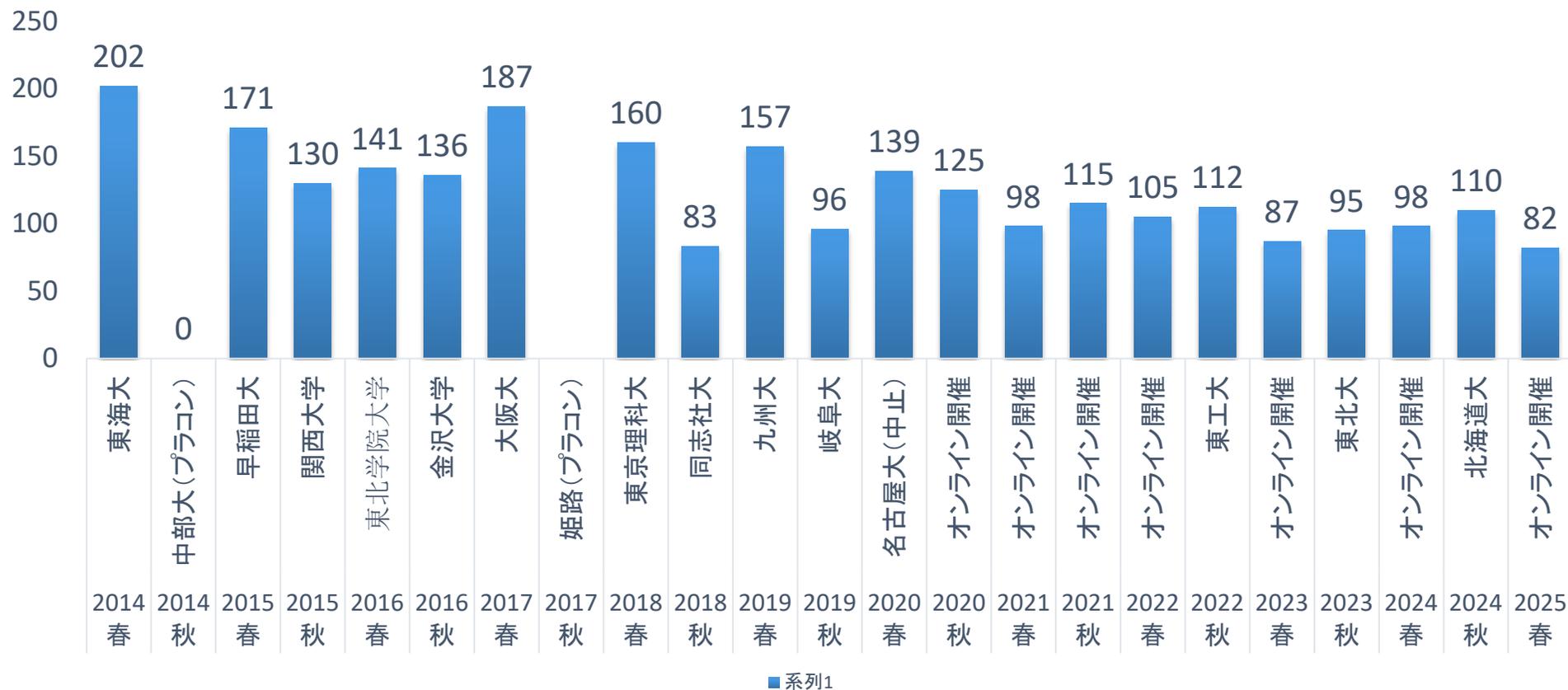
(役員 2024.10～2027.9 : 領域運営委員 2024.10～2026.9)

役員(領域運営委員) 岩田 夏弥 (大阪大学)
 役員(領域運営委員) 大石 鉄太郎 (東北大学)
 役員(領域運営委員) 川面 洋平 (宇都宮大学)

	2024.10からの役割分担
大会(プログラム編集・会場設定)	松山(正)、安部(副)、川面、大石、三瓶
運営委員の連絡責任者	安部
シンポジウム・招待講演・企画講演	徳澤(正)、松山(副)、川面、菊池
企画セッション	安部、大石
3学会合同世話人	安部(正)、岩田、菊池
チームとの合同セッション担当	安部(正)、岩田、菊池
表彰・若手賞	比村(副代表)、徳澤(共同研究世話人)
学生優秀発表賞	長崎、比村
学生優秀発表賞担当	佐々木(正)、安部、岩田
会計・予算	長崎(代表)
学会連携	藤堂、長崎、佐々木、安部、岩田
広報(ホームページ)	徳澤
メーリングリスト	徳澤
編集(JPSJ)	比村(副代表)
役員会・運営委員会幹事(書記)	安部(正)、三瓶
NIFS共同研究所内世話人	徳澤

代表・副代表・前代表のみの変更

8. 領域2講演数の推移



※Plasma Conference 2017 一般講演(物理:135件, プラ・核:415件)

- 2021年秋～2022年秋に企画セッション開催(発表12～17件). 2023年は企画セッションなし.
- シンポジウムの開催など, 講演数増加の対応策の検討が必要.

計算物理領域の試行開始

2024年12開催の領域委員会での新設の意義ありとの報告を受け、第710回理事会において審議した結果、2025年9月に広島大学で開催される第80回年次大会(2025年)から3年間の試行期間が開始

試行期間中は年次大会でのみ講演を募集

試行期間中は若手奨励賞・学生優秀発表賞の受賞は行わない